

2005
秋

山形県省エネ家電 普及拡大キャンペーン

～環境にやさしい買い物をすすめましょう～

平成17年
10月15日(土)
12月31日(土)

ENERGY・SAVING



AAA AA A B C

省エネ基準達成率100%以上 ◀▶ 100%未満

この商品の省エネ性能は?

AAA

メーカー名

機種名



目標年度2004年度

省エネ基準達成率

140%

エネルギー消費効率

6.00

販売価格+電気代で見ると!

販売価格 120,000円(税込)

10年間の電気代 39,600円(目安)

合わせて見ると **159,600円**

省エネ製品の選択は
地球温暖化を防ぎます。

2005年度版

山形県省エネ・ダブルキャンペーン実行委員会

省エネ家電って知ってる??

ラベルで
省エネ性能が
わかるよ!



省エネは
地球温暖化
を防ぎます

山形県省エネ・ダブルキャンペーン実行委員会

ラベルで分かる 省エネ性能

分かりやすく
商品が
選びやすい



葉の絵柄の色が濃いほど省エネ効率の良い製品です。

省エネ基準の達成率をもっとも優れているものから順に、AAA、AA、A、B、Cの5段階で相対評価しています。^(※1) 具体的な基準は下記のとおりです。

結局
省エネ家電が
地球にも財布にも
やさしい!



メーカー名と機種名です。

JIS規格の省エネルギーラベルです。左から、省エネ性マーク^(※2)、省エネ基準の達成率、エネルギー消費効率^(※3)です。

上から、各店舗における税込みの販売価格、10年間の電気代の目安^(※4)、電気代と販売価格の合計です。

(※1) 省エネ基準達成率の相対評価(5段階表示)の基準

(財)省エネルギーセンター発行の「省エネ性能カタログ」最新号に掲載されている製品を中心に、省エネ基準達成率100%以上の製品のうち、おおむね上位10%をAAA、次の40%をAA、残り50%をAで表示し、100%未満については上位70%をB、残り30%をCで表示しています。

エアコン

冷房能力 2.5kW以下

ランク	省エネ基準達成率
AAA	115%以上
AA	105%~114%
A	100%~104%
B	60%~99%
C	60%未満

冷房能力2.5kW超~3.2kW以下

ランク	省エネ基準達成率
AAA	125%以上
AA	110%~124%
A	100%~109%
B	60%~99%
C	60%未満

冷房能力3.2kW超~4.0kW以下

ランク	省エネ基準達成率
AAA	140%以上
AA	115%~139%
A	100%~114%
B	60%~99%
C	60%未満

テレビ(ブラウン管)

ランク	省エネ基準達成率
AAA	120%以上
AA	110%~119%
A	100%~109%
B	90%~99%
C	90%未満

(※2) エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)に基づき定められた省エネ基準をどの程度達成しているかを表示するマークです。省エネ基準を達成している製品には緑色のマークを、達成していない製品には橙色のマークを表示することができます。表示方法等についてJIS規格が制定されています。

(※3) 省エネ法に基づいて製品ごとに定められた方法で測定された数値です。

(※4) メーカーから公表されている消費電力量をもとに、エアコン、テレビの平均的な使用期間である10年間の電気代を求めています。電気代は(社)全国家庭電気製品公正取引協議会の電力料金目安単価による1kWh当たり22円で計算しています。



省エネ家電 Q&A

Q このキャンペーンの目的は何ですか？

A 地球温暖化の原因になる温室効果ガスである二酸化炭素の家庭からの排出量は増加に歯止めがかかっていません。このため、家電製品の省エネ性能の違いが一目でわかる「省エネラベル」を店頭の商品に表示して、省エネ型家電製品の普及拡大を図ります。省エネ型家電製品が普及すれば、消費電力が抑えられ、家庭から排出される二酸化炭素が抑制されることになるのです。

Q 省エネラベルを表示しているお店はどこにありますか？

A 山形県地球温暖化防止活動推進センター（NPO環境ネットやまがた）のホームページ（<http://eny.jp/>）に店名と所在地、電話番号を掲載します。また、全国の自治体にも同様のキャンペーンを呼びかけていますので、ラベルを表示する地域とお店はどんどん広がっていくでしょう。

Q プラズマ式テレビや液晶テレビが対象品目に入っていないのはなぜですか？

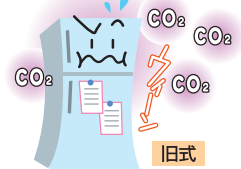
A プラズマ式テレビや液晶式テレビは、まだ省エネ法に基づく、省エネ基準達成率が設定されていません。このため、今回のキャンペーンではブラウン管式テレビのみが対象品目となっています。

Q 冷蔵庫は対象品目に入っていないのですか？

A 冷蔵庫については、現在の年間消費電力量（カタログ値）と実際の使用下での消費電力量に大きな差があることが指摘され、JIS規格の見直しが行われているところです。このため、今回のキャンペーンでは、冷蔵庫は対象品目としていません。

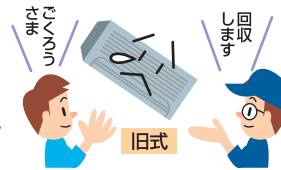
Q 長く使ったほうが環境にやさしいのではないですか？

A 家電製品でエネルギーが使われるのは、主に製造する時、使用する時、廃棄する時ですが、エアコンや冷蔵庫、テレビの場合は使用時間が長く、使用する時のエネルギーの割合が大きくなっています。最近の家電製品の省エネ技術は目を見張るほど進んできています。ある程度古い家電製品であれば、製造や廃棄を含めて考えても、買い替えた方が全体的にも環境にやさしくなります。



Q 古いエアコンや冷蔵庫、テレビはどうすればいいのですか？

A 家電リサイクル法で、新しい家電製品を購入したお店に古い家電製品を回収してもらうことになっています。その時に、回収とリサイクルに必要な料金は新しい家電製品を購入するときにお店に支払い、家電リサイクル券を受け取ります。お店では回収した家電製品を製造業者等に引き渡し、製造業者等が家電リサイクル法に基づきリサイクルします。エアコンや冷蔵庫に使用されていて、オゾン層破壊や地球温暖化の原因となるフロンガスは、製造業者等が回収し、再利用、又は破壊します。



Q 環境にやさしい買い物（グリーン購入）とは何ですか？

A 環境にやさしい買い物（グリーン購入）とは、商品やサービスを購入する際に、必要性をよく考え、品質や価格だけでなく、環境のことを考えて買い物をすることです。ですから「省エネラベル」を見て、省エネ性能の高い製品を選ぶことは、環境にやさしい買い物（グリーン購入）と言えます。このことは、私たちの生活を変えるだけでなく、企業の意識を変えることにもつながります。



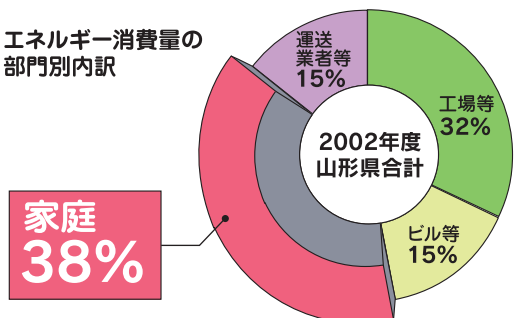
地球温暖化の原因は何？

私たちの生活は、電気、ガス、石油、ガソリンなどの大量のエネルギーを使うことによって成り立っています。

これらのエネルギーを使えば使うほど、地球温暖化の原因である二酸化炭素等が発生することになります。



エネルギー消費量の部門別内訳

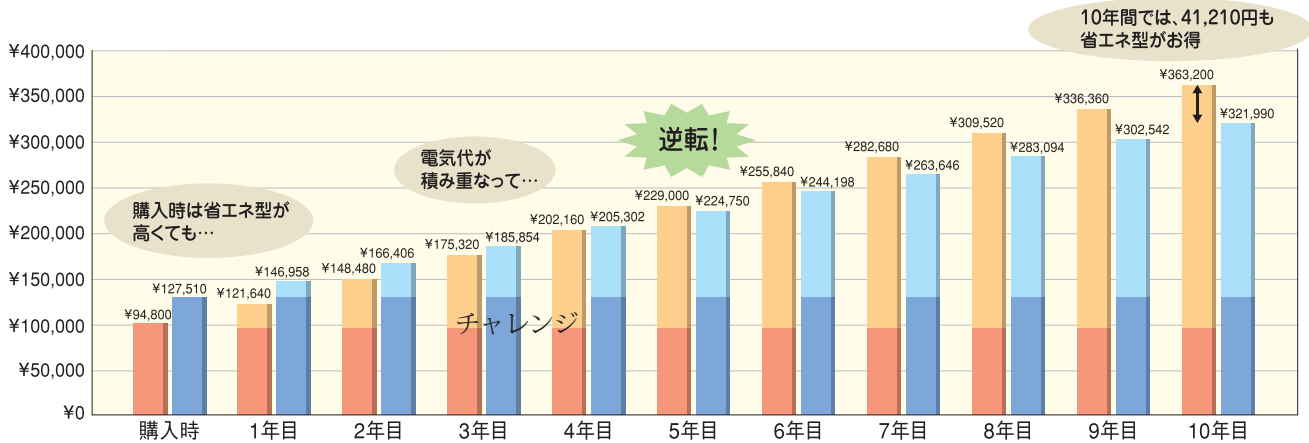


Energy Saving

普通の製品と省エネ型製品を比べてみると

例えば 冷房能力2.8kW (8~12畳) のエアコンの場合

製品N	購入価格	¥94,800	購入代	製品E	購入価格	¥127,510	購入代
	年間電気代	¥26,840	電気代		年間電気代	¥19,448	電気代



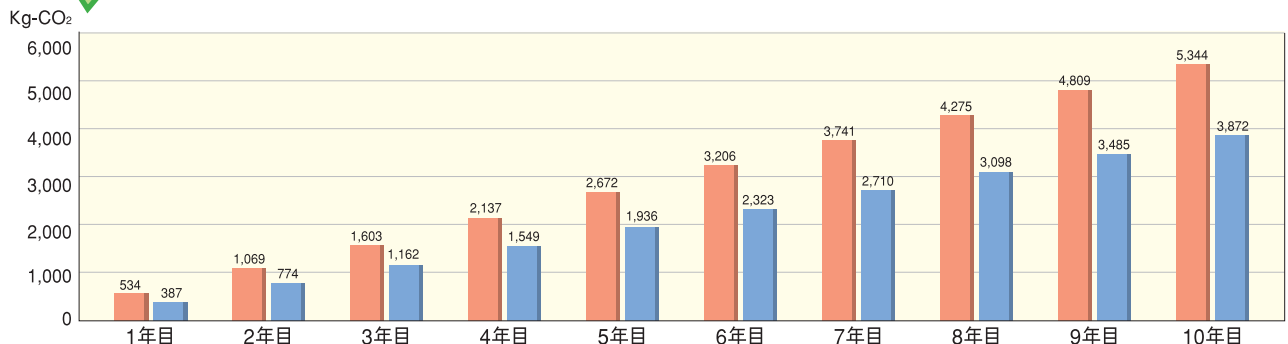
エアコン、冷蔵庫、テレビは、使用時間が長いので、電気代も大きくなります。また、頻りに買い替えるものではなく、平均して10年は使用されます。ですから、お店で買うときの価格は高くても、電気代も含めて10年間に掛かる費用を考えると、省エネ型製品の方が、お得になることもあります。

今回のキャンペーンで使用しているラベルは、販売価格だけでなく、目安となる10年間の電気代も含めた金額も比べることができるようになっています。

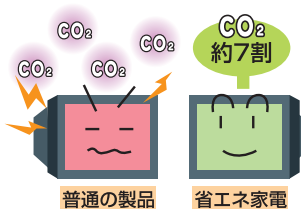


Energy Saving

さらに二酸化炭素 (CO₂) の排出量も…



※東北電力の平成16年度の排出原単位0.438kg-CO₂/kWhで計算した値です。



電気を使うと二酸化炭素が排出されます。消費電力が少なければ、その分だけ、二酸化炭素の排出量を減らすことができます。例えば、今回比較した2つの製品の場合、省エネ型製品は普通の製品に比べて、約7割の二酸化炭素しか排出しません。地球のこと、未来のことを考えれば、選ぶのは省エネ型の製品になります。